

(第 168 回友の会) 初夏の瀬田公園自然観察

～初夏の瀬田丘陵～

日 時 2019年5月26日(日)

場 所 大津市 瀬田公園

天 候 晴れ

参加者 一般40名(内子供3名) スタッフ20名 合計60名

熱中症が心配されそうな晴天の続く中、観察会を実施しました。

瀬田公園は南を名神高速道路、北側を新幹線、東西は住宅地と商業施設で囲まれた自然林に体育館、駐車場を備えた公園です。人工的な建造物で囲まれているため、近畿地方の里山でみられるシカの害が全く見られません。大きなため池を2個抱える公園では、貴重なハッチョウトンボ、モウセンゴケ、セリバオウレンの群落が見られるなど、貴重な自然が残されています。

入り口でいつも通り点呼を行い、さっそく公園内の散策に入ります。公園の入り口付近の芝生が刈られており、せっかくの植物がみられなくなったかと心配でしたが、ニガナ、ハナニガナ、ニワゼキショウ、オオニワゼキショウなどいたるところに花を咲かせており一安心です。春に美しく咲いていたであろう桜の木には色とりどりの「サクランボ」ができており、口にすると苦みと渋みの混じった自然の味が口に広がります。マテバシイ

(2年生どんぐり)の花と実、モウセンゴケの花、終わりがけのカマツカの花をみてため池の脇を進みます。ため池の中の木道を進むと2匹のハッチョウトンボ(共に雄とのこと)を確認、この池で発生したであろうと推測され、今後の増加に期待したいところです。満開のサワフタギを見ながら木製の階段を上るとキツネの住処がある少し平らな場所。ハナミョウガの可愛い花が出迎えてくれます。満開迄にはあと少しかかりそうです。葉をさわってみると裏面はすべすべした感触、細かい毛が生えているのでしょうか?

上を仰ぐとホオノキの花が木々の合間から確認できます。大きな葉の真ん中に咲いているため、花のすべてを見ることができませんが、隙間から存在を確認でき



公園の入り口で点呼



ため池で観察



貴重な植物が足元にあるので注意と観察の時の説明をききました

ました。

セリバオウレンの種があちこちに見られ、踏みつけないように足元を見ながら歩くとツルアリドオシの可愛い2連の花が咲いており、赤い実の2つの目玉が想像できます。

今までの観察の再確認。虫こぶ：オトシブミ：どんぐり：店開き：クイズなど盛りだくさん。虫こぶの話では薬用マタタビ酒に入れる材料が虫こぶと聞いて少し引けそうになったり、ヌルデミミフシを使ってお歯黒にしていたとか珍しい話が聞けました。オトシブミの実演は大変わかりやすく虫さんの能力の高さを実感できました。どんぐりは果実か種かなんて誰が見ても種みたいですが果実なんだそうです。今までに見てきた木や草を白布の上に並べ、再確認です。ほとんど忘れていて、いや覚えている、今まで何を聞いていたのだろうなどと思っているのは私だけでしょうか。

白くかわいらしいネジキの花を左に見ながら下山です。木が倒れ、山道をさらに細くしてしまった台風の被害を目の当たりにしながら注意深く歩く道は、古琵琶湖の湖底の泥の上です。途中で大きく浸食されたところでは、河川の礫と湖底の堆積した泥の様子がよくわかります。木肌が白いイヌビワがたくさん見られる最後の下りです。木道に出てトキソウを探しましたがまだ早いのか見つかりませんでした。瀬田公園は何度でも訪ねてみたい観察地です。(上月)



オトシブミの実演解説



台風の爪痕（気を付けながら進みます）



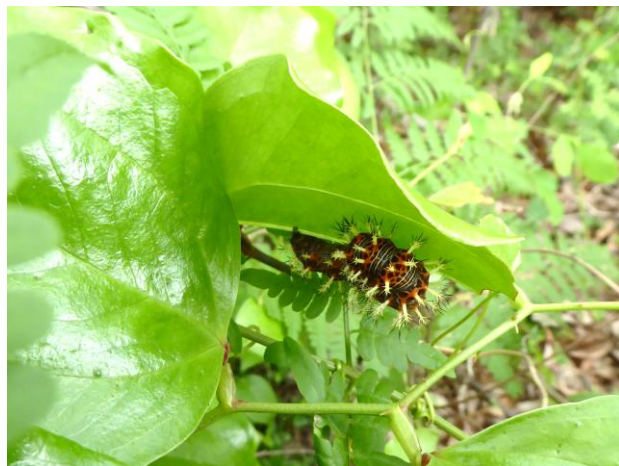
ネジキ



ハナミョウガ



ダンダンキキョウ



サルトリイバラにルリタテハの幼虫



ヤゴの抜け殻を観察



大きなヤゴの抜け殻

当日見ることができた生物は以下の通りです。

ケヤキ、クスノキ、ハナミズキ、ニワゼキショウ、オオニワゼキショウ、アイイロゼキショウ、ヒナギキョウ、ダンダンギキョウ、ハナニガナ、ニガナ、マテバシイ、エゴノキ、ヤマモモ、タブ、コナラ、トウカイコモウセンゴケ、モウセンゴケ、チドメグサ、カキ、ガンピ、アカメガシワ、ヤマコウバシ、タカノツメ、コシアブラ、ホオノキ、イヌツゲ、ウワミズザクラ、クロバイ、ヒサカキ、カマツカ、ヒメヤシヤブシ、ハンノキ、サルマメ、サルトリイバラ、サワフタギ、ハナミョウガ、ウバユリ、アマドコロ、ムラサキシキブ、クリ、ソヨゴ、モチツツジ、コ克蘭、ヤマハゼ、セリバオウレン、ヤブニツケイ、イソノキ、スノキ、カラスザンショウ、タニウツギ、ツルアリドオシ、ネジキ、ヒノキ、ネズミサシ、イヌビワ、キチジョウソウ、ヤブラン、カナメモチ、クリ、アカマツ、ソヨゴ、クチナシ

アメンボ、コアメンボ、メダカ、ニホントカゲ、ハッチョウトンボ、ショウジョウトンボ、シオカラトンボ、ウチワヤンマ、アリグモ、ムネアカオオアリ、ホオジロ、ウグイス、キンモンガ